

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成24年7月19日 (2012.7.19)

【公開番号】特開2010-281979(P2010-281979A)

【公開日】平成22年12月16日 (2010.12.16)

【年通号数】公開・登録公報2010-050

【出願番号】特願2009-134515(P2009-134515)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 3 G 15/08 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/00 3 0 3

G 0 3 G 21/00 3 7 0

G 0 3 G 15/08 1 1 5

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月1日 (2012.6.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

像担持体と、

画像入力信号に基づいて前記像担持体にトナー像を形成する画像形成手段と、

前記画像形成手段により形成された複数の濃度レベルの検知用画像を検知する検知手段と、

前記検知手段の検知結果に基づいて、画像入力信号に対する画像出力特性を補正する補正手段と、

前記画像出力特性の傾きの変化率の絶対値が大きい濃度領域に重点的に前記検知用画像が形成されるように前記検知用画像が形成される濃度レベルを変更する変更手段と、
を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

画像入力信号に対する画像出力特性を補正する補正手段は、変換ルックアップテーブルであり、前記変更手段は、前記 変換ルックアップテーブルの 2 階微分値に基づいて、前記検知用画像が形成される濃度レベルを変更することを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記 変換ルックアップテーブルの 2 階微分値の最大値と最小値に基づいて、前記検知用画像が形成される濃度レベルを変更することを特徴とする請求項 2 に記載の画像形成装置。